

# Dell SE2419HR/SE2719HR




## ユーザーガイド

モニターモデル **SE2419HR/SE2719HR**

規制モデル: **SE2419Hf、SE2719Hf**



## 注、注意、警告

-  注：「注」では、コンピューターをより良く使うための、重要な情報を示します。
-  注意：「注意」では、指示に従わない場合には、ハードウェアの損傷またはデータの損失が起こりうることを示します。
-  警告：「警告」では、器物の損壊、人身障害または死亡に繋がる可能性を示します。

著作権 © 2019 Dell Inc. およびその子会社。All rights reserved. Dell、EMC および他の商標は、Dell Inc. およびその子会社の商標です。他の商標は、それぞれを所有する企業の商標です。

2019 - 08

改訂 A00

# 目次

お使いのモニターについて .....	4
パッケージの内容 .....	4
製品の機能 .....	5
機能と制御の特定 .....	6
モニターの仕様 .....	9
プラグアンドプレイ機能 .....	15
LCD モニターの品質とピクセルポリシー .....	15
保守のガイドライン .....	15
モニターのセットアップ .....	16
スタンドの接続 .....	16
モニターの接続 .....	18
ケーブルをまとめる .....	19
スタンドの取り外し .....	19
モニターの操作 .....	21
モニターの電源を入れる .....	21
正面パネルの制御機能の使用 .....	21
オンスクリーン表示 (OSD) メニューの使用 .....	23
モニターのセットアップ .....	44
傾ける .....	46
トラブルシューティング .....	47
自己テスト .....	47
組み込み診断機能 .....	49
一般的な問題 .....	50
製品固有の問題 .....	52
付録 .....	53
FCC 通知 (米国のみ) およびその他の規制情報 .....	53
Dell に連絡 .....	53
ピンの割り当て .....	54
ピンの割り当て .....	55

# お使いのモニターについて

## パッケージの内容

モニターは、表に記載されている構成要素と一緒に出荷されます。すべての構成要素が含まれていることを確認し、なにか足りない場合には [Dell に連絡](#) してください。

- 注：一部の構成要素はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能を利用できないことがあります。
- 注：他のスタンドでセットアップするためには、スタンドに同梱されている文書を参照してください。

構成要素の画像	構成要素の説明
	モニター
	スタンドライザー
	スタンド台
	電源ケーブル（国により異なります）
	HDMI ケーブル
	<ul style="list-style-type: none"><li>クイックセットアップガイド</li><li>安全と規制情報</li></ul>

## 製品の機能

Dell SE2419HR/SE2719HR フラットパネルディスプレイには、アクティブマトリクス、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、帯電防止機能および LED バックライトが付いています。モニターの特徴は次の通りです：

- SE2419HR : 604.7 mm (23.8 in.) の表示画面 (対角線上で測定) 解像度 1920 x 1080 (さらに低い解像度の全画面表示をサポート)
- SE2719HR : 686.0 mm (27 in.) の表示画面 (対角線上で測定)。解像度 1920 x 1080 (さらに低い解像度の全画面表示をサポート)。
- 垂直方向と水平方向で、178 度の広い視野角。
- 高いダイナミックコントラスト比 (8,000,000:1)。
- AMD Radeon FreeSync™ テクノロジーをサポート。
- 最高 75 Hz のリフレッシュレート。
- 事前設定されたモードには、FPS (一人称シューティングゲーム)、RTS (リアルタイム対戦ゲーム) および RPG (ロールプレイングゲーム) が含まれます。
- HDMI 接続では、新旧のシステムと簡単に接続できます。
- プラグアンドプレイが可能 (コンピューターでサポートされている場合)。
- セットアップと画面の最適化を簡単に行うためのオンスクリーン表示 (OSD) での調整。
- スリープモードでは待機電力 0.5W。
- TÜV 認証を受けている、ちらつきのない画面で、見やすさを最適化します。
- モニターからの青色光放射の長期的影響により、眼精疲労を含む、眼に対する損傷が生じる恐れがあります。TUV の認証を受けている **ComfortView** 機能は、モニターから放射される青色光の量を減らし、見やすさを最適化するように設計されています。
- セキュリティーロックスロット。
- 砒素を含まないガラスと水銀を含まないパネル。
- BFR/PVC 削減 (モニター内の回路基盤は BFR/ PVC を含まないラミネートを使って、作られています)。
- RoHS 準拠。

## 機能と制御の特定

### 正面図



ラベル	説明	使用目的
1	ファンクションボタン	オンスクリーン表示 (OSD) メニューにアクセスして、必要に応じて設定を変える。(詳細については、 <a href="#">正面パネル制御機能の使用</a> を参照)
2	電源オン/オフボタン (LED ランプあり)	モニターのオン/オフを切り替える。

## 背面図



モニタースタンドなし



モニタースタンド付

ラベル	説明	使用目的
1	セキュリティーロックスロット	セキュリティーロックを使ってモニターを保護する(別途購入)。
2	規制ラベル、バーコード、通し番号および「サービスタグ」ラベル	規制承認をリストする。技術サポートのために、Dell に連絡する際に、このラベルを参照します。「サービスタグ」は英数字による一意的な識別子で、これを使って、Dell のサービス技術者はコンピューター内のハードウェア構成要素を特定して、保証条件にアクセスできます。
3	規制情報 (刻印)	規制承認をリストする。
4	ケーブル管理スロット	ケーブルをまとめる。
5	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを外す。

## 側面図



## 背面図 (モニタースタンドなし)



ラベル	説明	目的
1	電源ポート	モニターの電源ケーブルを接続する。
2	HDMI ポート	HDMI ケーブルを使って、コンピューターに接続する。
3	VGA ポート	VGA ケーブルを使って、コンピューターに接続する。



## モニターの仕様

モデル	SE2419HR	SE2719HR
画面のタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD	
パネルのタイプ	面内切り替え	
可視領域		
対角線	604.7 mm (23.8 in.)	686.0 mm (27 in.)
有効領域		
水平	527.04 mm (20.75 in.)	597.89 mm (23.54 in.)
垂直	296.46 mm (11.67 in.)	336.31 mm (13.24 in.)
領域	1562.46 cm <sup>2</sup> (242.15 in. <sup>2</sup> )	2010.76 cm <sup>2</sup> (311.67 in. <sup>2</sup> )
ピクセルのピッチ	0.2745 mm	0.3114 mm
ピクセルパーインチ (PPI)	92	81
視野角:		
垂直	178° (標準値)	
水平	178° (標準値)	
輝度	250cd/m <sup>2</sup> (標準値)	300cd/m <sup>2</sup> (標準値)
コントラスト比	1,000:1 (標準値) 8,000,000:1 (ダイナミックコントラスト)	
フェイスプレートのコーティング	硬度 3H のアンチグレア	
バックライト	LED エッジライトシステム	
応答時間 (中間階調応答速度)		
通常モード	8 ms	
高速モード	5 ms	
超高速モード	4 ms	
色深度	1 千 6 百 7 十万色	
色域	CIE 1931 (72%)	
FreeSync サポートフレーム周波数 (HDMI ポートのみ)	48-75 Hz	
Dell ディスプレイマネージャーとの互換性	はい	
接続性	VGA ポート 1 つと HDMI 1.4 (HDCP 1.4) ポート 1 つ	
ベゼルの幅 (モニターの端から有効領域まで)	6.2 mm (上端) 6.2 mm (左/右) 20.5 mm (下端)	6.8 mm (上端) 6.8 mm (左/右) 21.1 mm (下端)
セキュリティー	ケーブルロックのためのセキュリティーロックスロット (別途購入)	
傾斜角	-5° ~ 21°	

## 解像度の仕様

モデル	SE2419HR	SE2719HR
水平方向のスキャン範囲	30 kHz～84 kHz（自動）	
垂直方向のスキャン範囲	48 Hz～76Hz（自動）	
事前設定されている最大解像度	60 Hz で 1920 x 1080（VGA ポート） 75 Hz で 1920 x 1080（HDMI ポート）	

## 事前設定されたディスプレイモード

### SE2419HR/SE2719HR

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+

## Radeon FreeSync 技術をサポートするグラフィックカード

Radeon FreeSync 技術と互換性のあるグラフィックカードの情報については、[www.amd.com](http://www.amd.com) を参照

## 電氣的仕様

モデル	SE2419HR / SE2719HR
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> <li>アナログ RGB: 0.7 V<math>\pm</math> 5%、入力インピーダンス 75 <math>\Omega</math></li> <li>HDMI 1.4 (HDCP 1.4)、各差動ラインに対して 600mV、差動ペアあたり 100 オームの入力インピーダンス</li> </ul>
入力信号の同期	水平/垂直同期の分離、極性のない TTL レベル、SOG (緑での複合同期)
AC 入力電圧/周波数/電流	100V AC から 240V AC/50Hz または 60Hz + 3Hz/1.5A
突入電流	<ul style="list-style-type: none"> <li>30A (120V AC 入力)</li> <li>60A (240V AC 入力)</li> </ul>

## 物理的特性

モデル	SE2419HR/SE2719HR	
信号ケーブルのタイプ： アナログ デジタル	D-Sub (VGA)、15 ピン HDMI、19 ピン	
寸法 (スタンド付)	<b>SE2419HR</b>	<b>SE2719H R</b>
高さ	413.6 mm (16.28 in.)	454.2 mm (17.88 in.)
幅	539.4 mm (21.24 in.)	611.5 mm (24.07 in.)
奥行き	152.8 mm (6.02 in.)	186.8 mm (7.35 in.)
寸法 (スタンドなし)	<b>SE2419HR</b>	<b>SE2719HR</b>
高さ	323.1 mm (12.72 in.)	364.2 mm (14.34 in.)
幅	539.4 mm (21.24 in.)	611.5 mm (24.07 in.)
奥行き	46.4 mm (1.83 in.)	46.4 mm (1.83 in.)


スタンドの寸法：	SE2419HR	SE2719HR
高さ	171.6 mm (6.76 in.)	176.7 mm (6.96 in.)
幅	249.0 mm (9.80 in.)	257.2 mm (10.13 in.)
奥行き	152.8 mm (6.02 in.)	186.8 mm (7.35 in.)
重量：	SE2419HR	SE2719HR
パッケージ付	5.59 kg (12.32 lb)	7.14 kg (15.74 lb)
スタンドのアセンブリーとケーブル付	3.91 kg (8.62 lb)	5.09 kg (11.22 lb)
スタンドのアセンブリーとケーブルなし	3.13 kg (6.90 lb)	4.24 kg (9.35 lb)
スタンドのアセンブリーの重量	0.52 kg (1.15 lb)	0.59 kg (1.30 lb)

## 環境の特性

モデル	SE2419HR	SE2719HR
温度		
作動中	0° C～40° C (32° F～ 104° F)	
作動せず	-20° C～60° C (-4° F～ 140° F)	
保管		
出荷	-20° C～60° C (-4° F～ 140° F)	
湿度		
作動中	10%～80% (結露しない)	
作動せず	5%から 90% (結露しない)	
保管		
出荷	5%から 90% (結露しない)	
標高		
作動中 (最大)	5,000 m (16,400 ft)	
作動せず (最大)	12,192 m (40,000 ft)	
熱散逸	75.1 BTU/時(最大) 58.0 BTU/時(標準)	99.0 BTU/時(最大) 78.5 BTU/時(標準)

## 電源管理モード

コンピューターに VESA の DPM に準拠するグラフィックカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターを使用していないときに、自動的に電力消費を削減できます。これは省電力モード\*と呼ばれています。コンピューターがキーボード、マウスなどの入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表では、消費電力と、この自動省電力機能の信号を示しています。

 注：オフモードでの電力消費は、モニターから電源コードを外した場合にのみ、ゼロになります。

### SE2419HR

VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジケーター	電力消費
通常動作	有効	有効	有効	白	22 W (最大) 17 W (標準)
有効 - オフモード	無効	無効	空白	白 (蛍光)	0.5 W 未満
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.3 W 未満

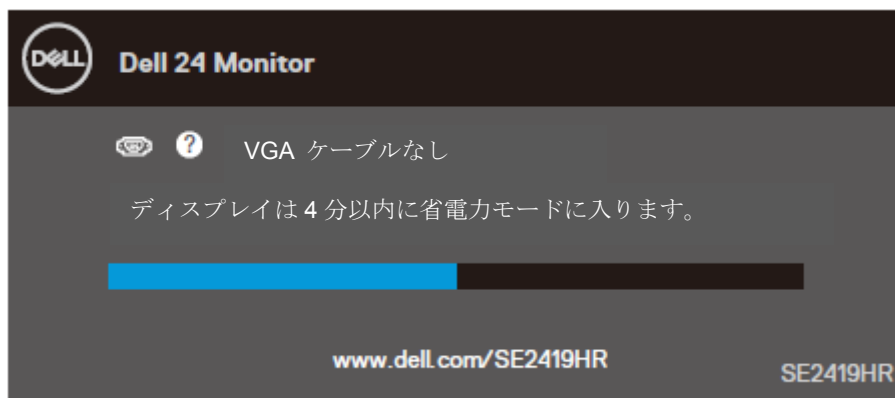
### SE2719HR

VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	電力消費
通常動作	有効	有効	有効	白	29 W (最大) 23 W (標準)
有効 - オフモード	無効	無効	空白	白 (蛍光)	0.5 W 未満
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.3 W 未満

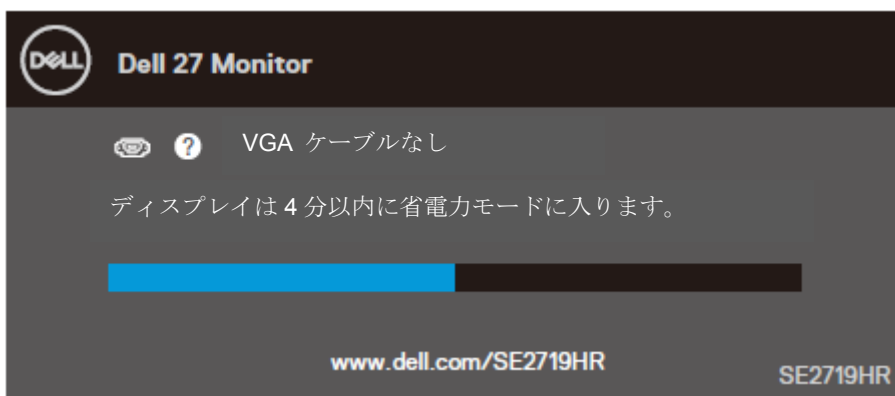
本書は情報提供のみを目的としていて、実験室での性能を反映しています。製品の性能は、発注したソフトウェア、構成要素および周辺機器に依存します。従って、電氣的許容範囲などについての判断に関して、この情報には頼らないでください。正確性または完全性に関して、明示的にも黙示的にも保証しません。

OSD は通常動作モードでのみ機能します。有効 - オフモードでボタンをどれか押すと、以下のメッセージの 1 つが表示されます。

### SE2419HR



### SE2719HR



OSD にアクセスするために、コンピューターとモニターを有効にしてください。

## プラグアンドプレイ機能


モニターを、任意のプラグアンドプレイ互換システムにインストールできます。モニターは、ディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用して、拡張ディスプレイ識別データ (EDID) をコンピューターに自動的に提供します。それによって、システムは自身を構成して、モニターの設定を最適化できます。ほとんどすべてのモニターは自動的にインストールされます。必要であれば、別の設定を選択できます。モニターの設定の変更の詳細については[モニターの操作](#)を参照してください。

## LCD モニターの品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造工程で、いくつかのピクセルが固定され、変更できなくなることがよくあります。見た目には問題なく、ディスプレイの品質および可用性に影響を及ぼしません。Dell モニターの「品質とピクセルポリシー」の詳細については、Dell サポートサイト：[www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors) を参照してください。

## 保守のガイドライン

### モニターの清掃

 **警告：**モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。


 **注意：**モニターを清掃する前に、[安全上の注意](#)を読んで、それに従ってください。


モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次のリストにある手順に従ってください。

- 画面を清掃するためには、柔らかい清潔な布を水で軽く湿らせます。できれば、画面清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング用の洗剤を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨洗剤または圧縮空気は使用しないでください。
- モニターの清掃には、軽く湿らせた布を使用してください。乳状のフィルムがモニターに残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際に白い粉があった場合には、布で拭いてください。
- 黒いモニターには擦り傷がつきやすいので、注意して扱ってください。
- モニターで最高の画像品質を維持するためには、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。

# モニターのセットアップ

## スタンドの接続

 注：モニターが工場から出荷される際には、スタンドは取り外されています。

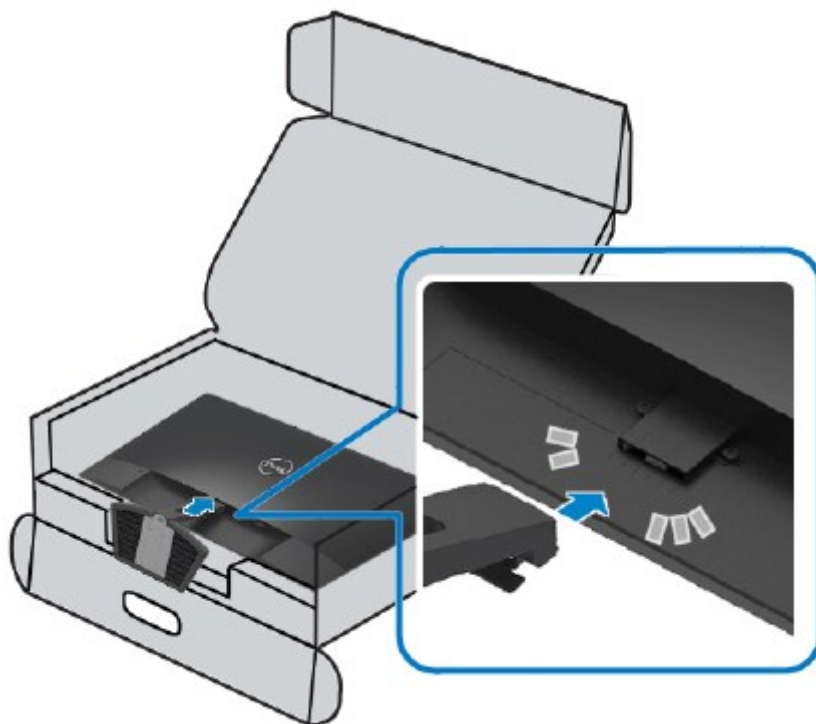
 注：次の手続きは、モニターと一緒に出荷されるスタンドに対して適用されます。

モニターのスタンドを取り付ける：

1. スタンドライザーをスタンド台につないで、スタンド代のねじを締めます。

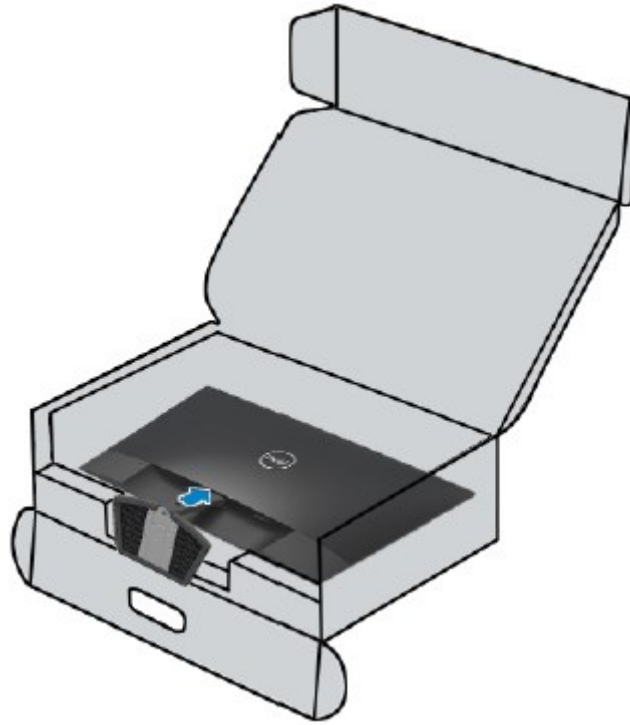


2. スタンドライザーのブラケットを、モニターの背面にある溝に合わせます。





3. スタンドが正しい位置に収まるまで、スライドさせます。



## モニターの接続

**⚠ 警告：**このセクションの手続きを開始する前に、**安全上の注意**に従ってください。

**✎ 注：**同じコンピューターの両方のケーブルを使用しないでください。ケーブルをモニターに接続する前に、ケーブルをケーブル管理用スロットに通すことをお勧めします。

モニターをコンピューターに接続する：

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを外します。
2. VGA ケーブルまたは HDMI ケーブルで、モニターとコンピューターをつなぎます。

### VGA ケーブルを接続する

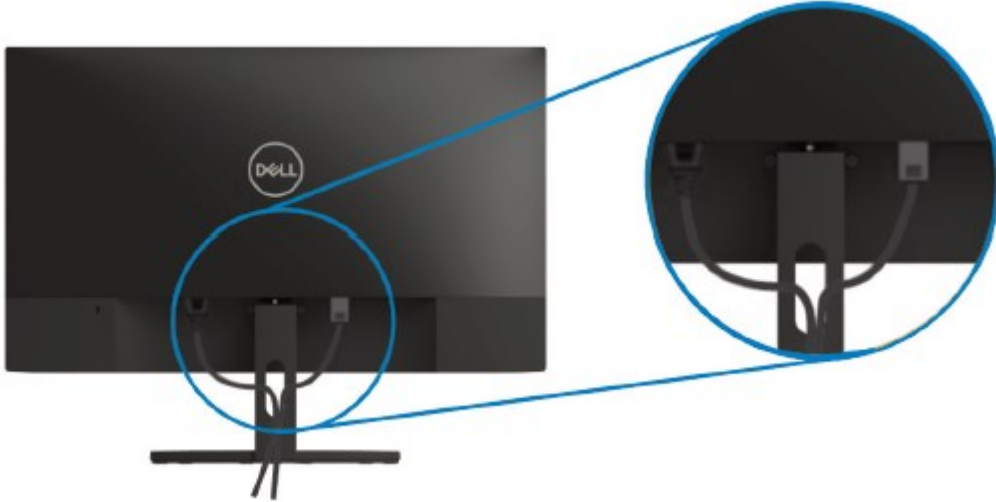


### HDMI ケーブルを接続する



## ケーブルをまとめる

ケーブル管理スロットを使って、モニターにつながっているケーブルを設置します。



## スタンドの取り外し



注：スタンドを取り外している間の擦り傷を防ぐために、モニターが柔らかい、きれいな面の上に置かれていることを確認してください。

スタンドを取り外す：

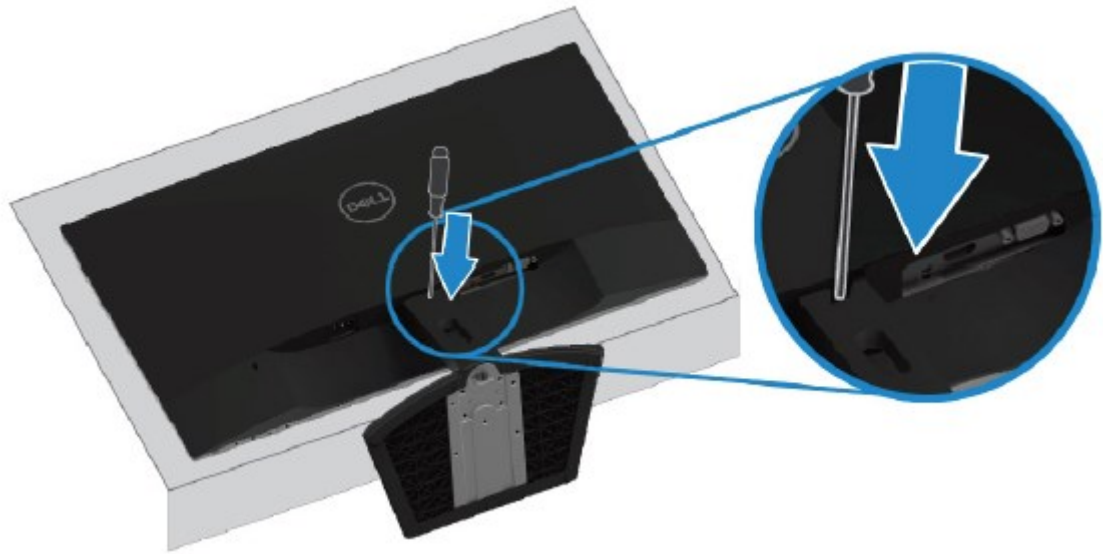
1. モニターをデスク上の布の上に置きます。



2. リリースボタンが見えるように、スタンドを下向きに傾けてください。



3. 長いねじ回しを使って、リリースボタンを押します。




4. リリースボタンを押しながら、スタンドを引き抜きます。



# モニターの操作

---

## モニターの電源を入れる

モニターの電源を入れるためには、 ボタンを押します。








## 正面パネルの制御機能の使用

表示される画像を調整するためには、モニターの下の端にある制御ボタンを使用します。



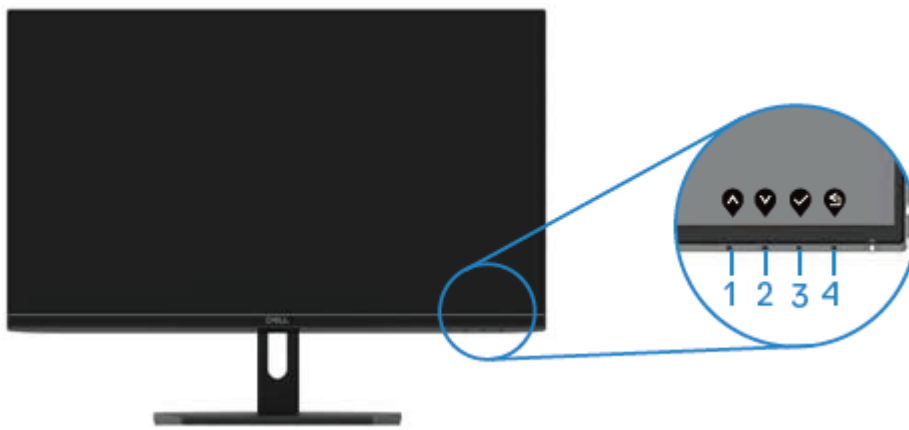
次の表では、制御ボタンを説明します：





	制御ボタン	説明
1	 事前設定ード	事前設定されているモードのリストから選ぶためには、このボタンを使用する。
2	 輝度/コントラスト	「輝度とコントラスト」メニューに直接アクセスする。

3	 メニュー	「オンスクリーン表示 (OSD)」メニューを起動するか、または項目 / メニュー項目のオプションのリストにアクセスする。詳細については、 <a href="#">OSD メニューへのアクセス</a> を参照。
4	 終了	終了するか、または OSD のメインメニューに戻る。
5	 電源ボタン (電源の状態を示すライト付)	モニターのオン / オフを切り替える。 点滅しない白いライトは、モニターがオンで、完全に機能していることを表します。点滅している白いライトは、モニターが省電力モードであることを表します。

## OSD 制御


画像の設定を調整するためには、モニターの下端にあるボタンを使用します。



	制御ボタン	説明
1	 上	「上」ボタンを使って、値を大きくするか、またはメニュー内で上に移動します。
2	 下	「下」ボタンを使って、値を小さくするか、またはメニュー内で下に移動します。
3	 OK	「OK」ボタンを使って、メニューでの選択を確定します。
4	 戻る	前のメニューに戻るためには、「戻る」ボタンを使用します。

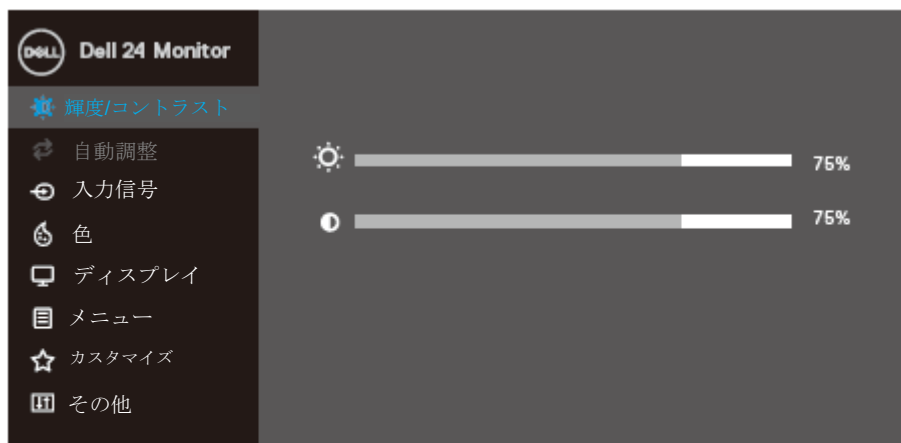
# オンスクリーン表示 (OSD) メニューの使用










## OSD メニューへのアクセス

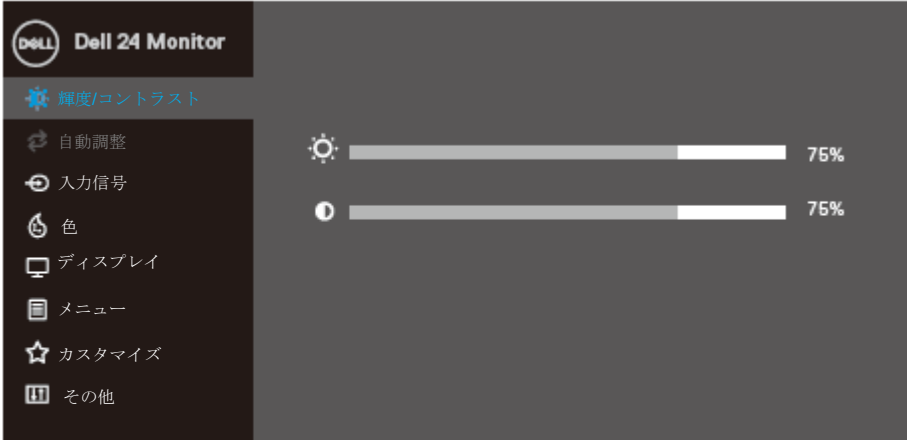




 注：別のメニューに移動するか、OSD メニューを終了するか、または OSD メニューが自動的に閉じるまで待つ場合には、それまでの変更内容は自動的に保存されます。

1.  ボタンを押して、OSD のメインメニューを表示します。

HDMI 入力用メインメニュー



2.  ボタンと  ボタンを押して、設定オプションの中で移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3.  ボタンを 1 回押して、ハイライトされたオプションを有効にします。
4.  ボタンと  ボタンを押して、必要なパラメーターを選択します。
5.  を押して、それから  ボタンと  ボタンを使って、メニュー上のインジケーターに従って変更します。
6.  ボタンを押して、メインメニューに戻ります。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	<p>Brightness/ Contrast (輝度/コントラスト)</p>	<p>このオプションを使って、輝度またはコントラストの設定を制御します。</p>  
	<p>Brightness (輝度)</p>	<p>「輝度」では、バックライトの輝度を調整します。</p> <p> ボタンを押して輝度を上げ、 ボタンを押して、輝度を下げます (最小 0 から最大 100 まで)。</p> <p><b>注:</b> ダイナミックコントラスト機能がオンになっている場合には、輝度を手動で調整できません。</p>
	<p>Contrast (コントラスト)</p>	<p>最初に輝度を調整して、それから必要である場合にのみ、コントラストを調整してください。</p> <p> ボタンを押してコントラストを上げ、 ボタンを押して、コントラストを下げます (最小 0 から最大 100 まで)。</p> <p>コントラスト機能では、モニタースクリーン上の暗さと明るさの差の度合いを調整します。</p>





	<p><b>Auto Adjust</b> (自動調整)</p>	<p>このオプションを使って、自動セットアップ機能とメニュー調整機能を有効にします。</p>   <p>モニターが現在の入力に自動調整されると、次のダイアログが黒い画面に表示されます。</p>  <p>自動調整では、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整機能を使用後、ディスプレイ設定のピクセルクロック（粗い）とフェーズ（細かい）の制御を使用して、モニターをさらに調整できます。</p> <p><b>注：</b>有効なビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない間にボタンを押すと、自動調整は行われません。</p> <p>このオプションは、アナログ（VGA）コネクタを使用している場合にのみ利用できます。</p>
	<p><b>Input Source</b>（入力信号）</p>	<p>モニターに接続された、異なるビデオ信号を切り替えるためには、入力ソースメニューを使用します。</p> <p><b>SE2419HR : VGA 入力 1 つと HDMI 入力 1 つ</b></p>



SE2719HR : VGA 入力 1 つと HDMI 入力 1 つ



VGA	VGA コネクタを使用している場合には、  を押して、VGA 入力ソースを選択します。
HDMI	HDMI コネクタを使用している場合には、  を押して、HDMI 入力ソースを選択します。
Auto Select (自動選択)	利用可能な入力信号をスキャンするために、「自動選択」を選択します。
Reset Input Source (入力信号のリセット)	デフォルトの入力信号に戻すためには、このオプションを選択します。



## Color (色)

「色」を使用して、色設定モードを調整します。



## Preset Modes (プリセットモード)

「プリセットモード」を選択すると、「標準」、「**ComfortView**」、「ムービー」、「**FPS ゲーム**」、「**RTS ゲーム**」、「**RPG ゲーム**」、「暖色」、「寒色」および「カスタムカラー」から選択できます。

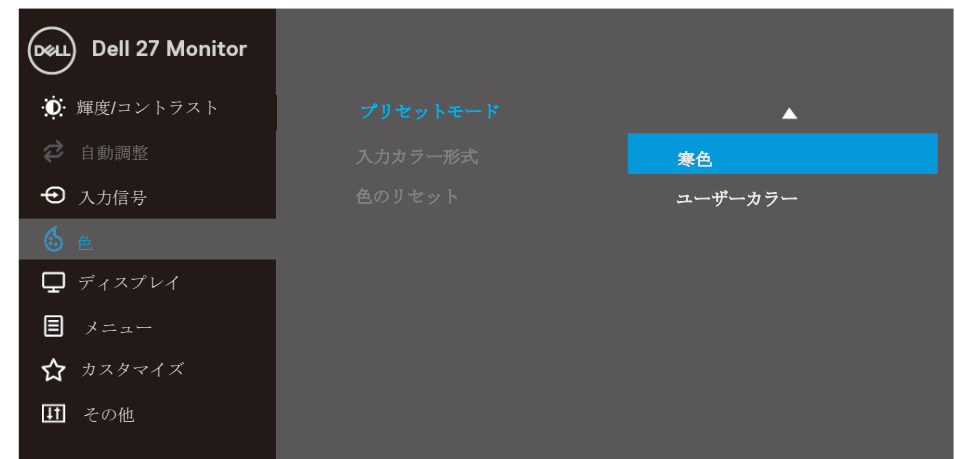
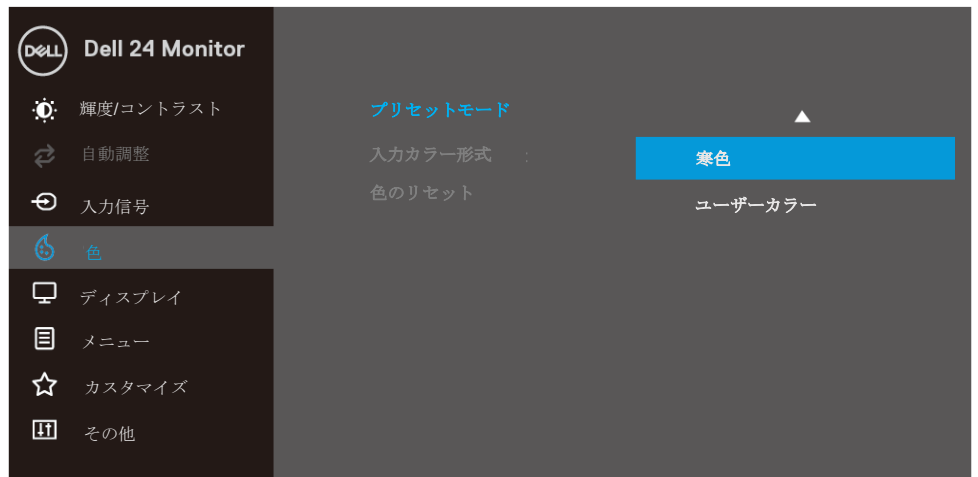
- **標準**：モニターのデフォルトの色設定を読み込みます。これはデフォルトの事前設定モードです。
- **ComfortView**：画面から放射される青色光のレベルを下げて、目に負担が掛からないようにします。

**注**：長時間のモニター使用から生じる眼精疲労および首/腕/背中/肩の痛みのリスクを低減するために、以下のことを提案します：

- 眼から約 20～28 インチ（50～70cm）のところに、画面を設置する。
- 頻繁に瞬きをして、目に水分を補給する。
- 2 時間ごとに 20 分間休憩する。
- 休憩中は、モニターから眼を離し、少なくとも 20 秒間、20 フィート離れた物体を凝視する。
- 休憩中は、ストレッチを行い、首/腕/背中/肩の緊張をほぐす。
- ムービー：動画用のカラー設定を読み込みます。
- FPS ゲーム：一人称シューティングゲームに理想的な色設定をロードします。
- RTS ゲーム：リアルタイム対戦ゲームに理想的な色設定をロードします。
- RPG ゲーム：ロールプレイングゲームに理想的な色設定をロードします。
- 暖色：色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いで、より暖かい表示になります。
- 寒色：色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ、涼しい表示になります。
- カスタムカラー：手動で、色設定を調整できます。

▲ ボタンと ▼ ボタンを押して、3 色（R、G、B）の値を調整し、独自の事前定義されたカラーモードを作成します。

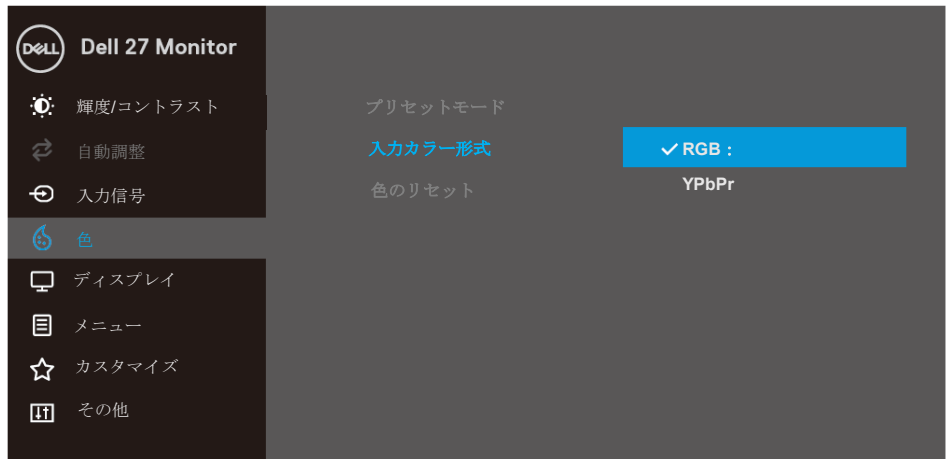






入力カラー形式

以下のように、ビデオ入力モードを設定できます：


- **RGB**：モニターが HDMI ケーブルでコンピューターまたは DVD プレイヤーと接続されている場合に、このオプションを選択します。
- **YPbPr**：DVD プレイヤーが YPbPr 出力のみをサポートしている場合に、このオプションを選択します。




色相

この機能で、ビデオ画像の色を緑または紫に変えることができます。これは、望ましい肌の色合いを調整するために使用します。  または  を使って、色相を 0 から 100 までの範囲で調整します。



 を押して、ビデオ画像の緑の陰影を増やします。



 を押して、ビデオ画像の紫の陰影を増やします。


**注**：色相の調整は、「ムービー」、「FPS ゲーム」、「RTS ゲーム」または「RPG ゲーム」の事前設定モードを選択した場合にのみ可能です。

	<p>彩度</p>	<p>この機能で、ビデオ画像の彩度を調整できます。▲ または ▼ を使って、彩度を 0 から 100 までの範囲で調整します。</p> <p>▲ を押して、ビデオ画像のモノクロの度合いを強めます。</p> <p>▼ を押して、ビデオ画像のモノクロの度合いを弱めます。</p> <p>注：彩度の調整は、「ムービー」、「FPS ゲーム」、「RTS ゲーム」または「RPG ゲーム」の事前設定モードを選択した場合にのみ可能です。</p>
	<p>Reset Color (色のリセット)</p>	<p>モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。</p>
	<p>Display (ディスプレイ)</p>	<p>画像を調整するために使用します。</p> 

	  
<p>Aspect Ratio (アスペクト比)</p>	<p>画像の比率をワイド 16:9、4:3 または 5:4 に調整します。</p>



水平方向の位置 (VGA 入力のみ)	<p>▲ または ▼ ボタンを使用して、画像を左右に動かします。 最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。</p>
垂直方向の位置 (VGA 入力のみ)	<p>▲ または ▼ ボタンを使用して、画像を上下に動かします。 最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。</p>
Sharpness (シャープネス)	<p>これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。▲ または ▼ を使用して、シャープネスを 0 から 100 間での範囲で調整します。</p>
Pixel Clock (周波数) (VGA 入力のみ)	<p>「周波数」機能を使って、モニター上の画像の品質を、好みに合わせて調整できます。▲ ボタンまたは ▼ ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。</p>
Phase(フェーズ) (VGA 入力のみ)	<p>「フェーズ」調整機能を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック (粗い) 調整を使用して、その後にフェーズ (細かい) を再度使用します。</p>
Dynamic Contrast(動的コントラスト)	<p>コントラストのレベルを上げて、より鮮明で詳細な画像の品質を可能にします。</p> <p>▼ ボタンを押して、ダイナミックコントラストの「オン」または「オフ」を選択します。</p> <p>注: 「ムービー」、「FPS ゲーム」、「RTS ゲーム」または「RPG ゲーム」の事前設定モードを選択した場合、ダイナミックコントラスト機能でコントラストをより強くすることができます。</p>
Response Time (応答時間)	<p>「通常」(8 ms)、「高速」(5 ms) または「超高速」(4 ms) を選択できます。</p>
Reset Display (画面のリセット)	<p>このオプションを選択して、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。</p>

	<p>Menu (メニュー)</p>	<p>OSD の言語、画面にメニューが表示されている時間など、OSD 設定を調整するために、このオプションを選択します。</p>  
<p>Language (言語)</p>	<p>「言語」オプションで、OSD の表示は 8 ヶ国語 (英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルのポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語) の中の 1 つに設定されます。</p>	
<p>Transparency (透明度)</p>	<p>このオプションを選択して、 ボタンまたは  ボタンを押して、メニューの透過性を 0 から 100 までの範囲で設定します。</p>	
<p>Timer (タイマー)</p>	<p>OSD 保持時間：最後にボタンを押してから、OSD が無効になるまでの時間を設定します。</p> <p> または  を使って、スライダーを 1 秒幅で、5 秒から 60 秒までの範囲で設定します。</p>	
<p>Reset Menu (メニューをリセット)</p>	<p>すべての OSD の設定を、工場出荷初期値にリセットします。</p>	



## Personalize (カスタマイズ)

「ショートカットキー 1」、「ショートカットキー 2」、「電源ボタン LED」、「個人設定のリセット」、「プリセットモード」または「輝度/コントラスト」の機能から 1 つ選んで、それをショートカットキーとして設定できます。



### Shortcut Key 1 (ショートカットキー 1)

次の中から 1 つを選べます: 「プリセットモード」、「輝度/コントラスト」、「自動調整」、「入力ソース」、「縦横比」から選択し、ショートカットキーとして設定できます。

### Shortcut Key 2 (ショートカットキー 2)

次の中から 1 つを選べます: 「プリセットモード」、「輝度/コントラスト」、「自動調整」、「入力ソース」、「縦横比」から選択して、ショートカットキー 2 として設定できます。

### Power Button LED (LED 電源ボタン)

有効になっている間、電源 LED ランプのオン/オフを設定してエネルギーを節約します。

### Reset Personaliza

ショートカットキーをデフォルトの設定に戻すことができます。

	tion (カスタマイズのリセット)	
	Others (その他)	 
Display Info (ディスプレイ情報)	押して、ディスプレイに関する情報を表示します。 SE2419HR :	

SE2719HR :



DDC/CI

DDC/CI (Display Data Channel/Command Interface) を使用すると、コンピュータ上のソフトウェアを使ってモニターの設定を調整できます。

この機能を使うためには、「オフ」を選択します。

ベストユーザーエクスペリエンスと最適な性能のために、この機能を有効にしましょう。



LCD  
Conditioning (LCD  
コンディショニング)

この機能で、軽微な残像の問題を軽減できます。残像の程度に応じて、プログラムの実行が開始されるまでに時間が掛かることがあります。LCD コンディショニングを起動するためには、「オン」を選択します。



Service Tag  
(サービス  
タグ)

モニターの「サービスタグ」番号を表示します。

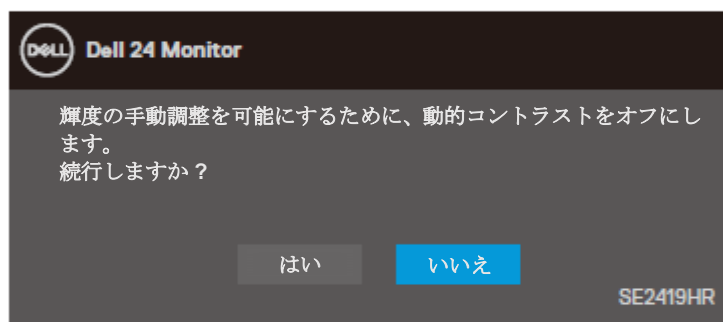


		
	<b>Reset Other</b> (他をリセット)	「その他」設定メニューのすべての設定を、工場出荷時のデフォルトにリセットします。
	<b>Factory Reset</b> (工場リセット)	すべての設定を、工場出荷時のデフォルトにリセットします。

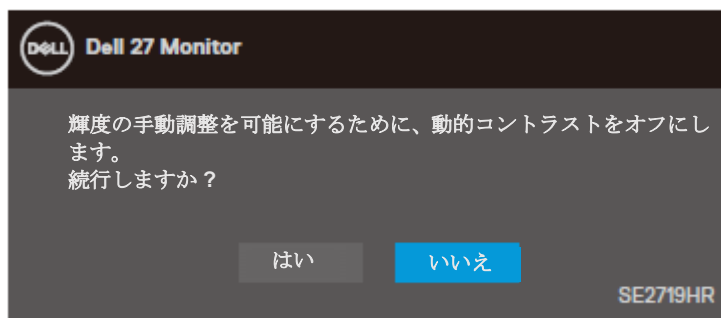
## OSD 警告メッセージ

「ダイナミックコントラスト」機能が（「動画」、「FPS ゲーム」、「RTS ゲーム」または「RPG ゲーム」の事前設定モードで）使用できる場合、手動での輝度の調整は無効になります。

### SE2419HR



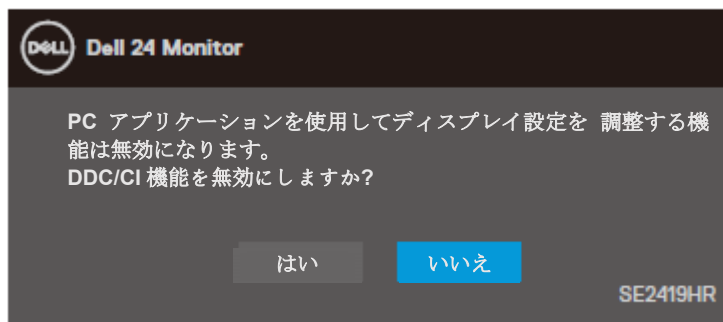
### SE2719HR



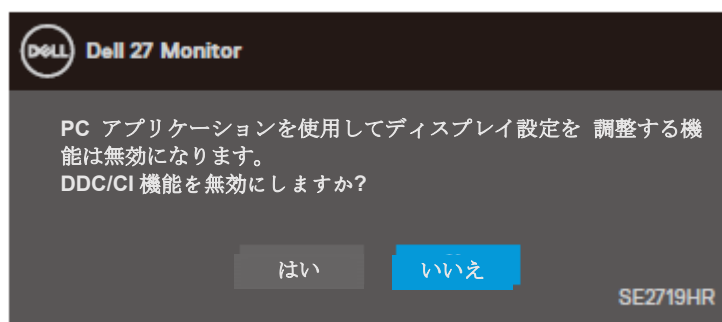


DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。

### SE2419HR

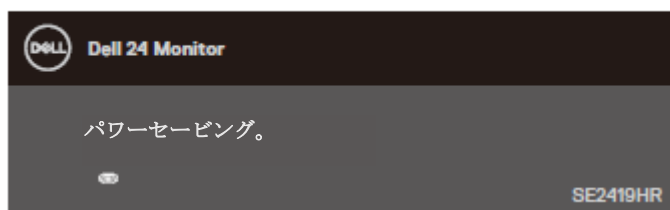


### SE2719HR

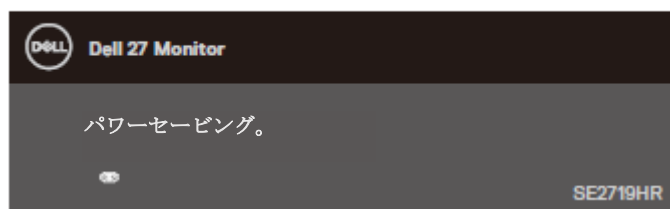


モニターが省電力モードに入ると、次のメッセージが表示されます。

### SE2419HR



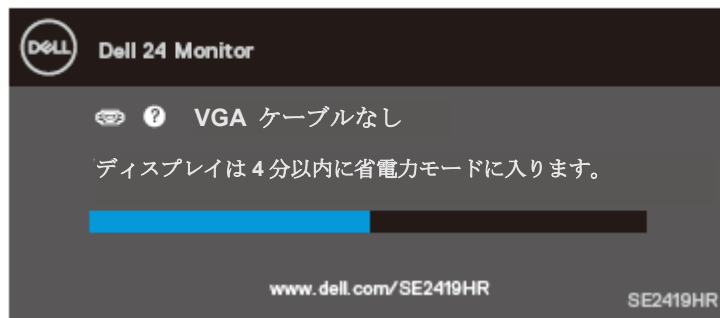
### SE2719HR



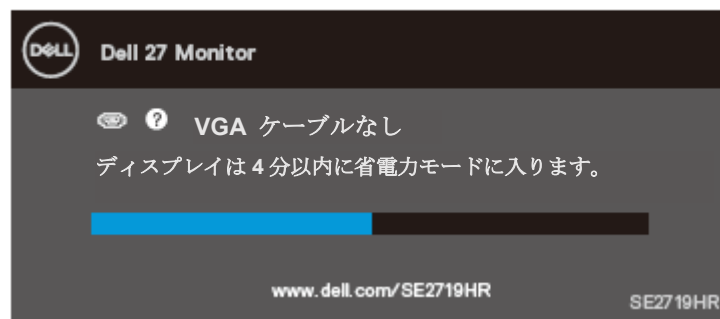
VGA ケーブルまたは HDMI ケーブルが接続されていない場合、下に示されるフローティングダイアログボックスが表示されます。

この状態が続いた場合、モニターは 5 分後に省電力モードに移行します。

### SE2419HR



### SE2719HR



詳細については、「[トラブルシューティング](#)」を参照してください。

## モニターのセットアップ

### ディスプレイの解像度を 1920 x 1080 に設定する

最高の性能を得るためには、以下のステップを実施して、ディスプレイの解像度を 1920×1080 ピクセルに設定します：

#### Windows 7 :

1. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
2. 「**画面の解像度**」のドロップダウンリストをクリックして、「1920 x 1080」を選択します。
3. **OK** をクリックします。

#### Windows 8 または Windows 8.1 :

1. 「デスクトップ」タイルを選択して、クラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 「**画面の解像度**」のドロップダウンリストをクリックして、「1920 x 1080」を選択します。
4. 「**OK**」をクリックします。


#### Windows 10 :

1. デスクトップを右クリックし、「**ディスプレイの設定**」をクリックします。
2. 「**ディスプレイの詳細設定**」をクリックします。
3. 「**解像度**」の下のドロップダウンリストをクリックして、「1920 x 1080」を選択します。
4. 「**適用**」をクリックします。

「1920 x 1080」がオプションとして表示されない場合、グラフィックスドライバーを更新する必要があります。以下の方法の中の 1 つを選んで、グラフィックスドライバーを更新してください。

#### Dell コンピューター

1. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) に移行し、サービスタグを入力して、グラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードします。
2. グラフィックスアダプター用のドライバーをインストールして、解像度を 1920 x 1080 に再び設定してください。

 **注：解像度を 1920 x 1080 に設定できない場合、Dell に連絡して、これらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。**

## Dell 以外のコンピューター

### Windows 7 :


1. デスクトップを右クリックして、「**個人用設定**」をクリックします。
2. 「**ディスプレイの設定を変更**」をクリックします。
3. 「**詳細設定**」をクリックします。
4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックスコントローラーのメーカーを特定します（例：NVIDIA、ATI、Intel など）。
5. グラフィックカード製造業者の Web サイトに移行して、更新されたドライバーを探します（たとえば [www.AMD.com](http://www.AMD.com) または [www.NVIDIA.com](http://www.NVIDIA.com)）。
6. グラフィックスアダプター用のドライバーをインストールして、解像度を 1920 x 1080 に再び設定してください。

### Windows 8 または Windows 8.1 :

1. 「**デスクトップ**」タイルを選択して、クラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックして、「**個人用設定**」をクリックします。
3. 「**ディスプレイの設定の変更**」をクリックします。
4. 「**詳細設定**」をクリックします。
5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックスコントローラーのメーカーを特定します（例：NVIDIA、ATI、Intel など）。
6. グラフィックカード製造業者の Web サイトに移行して、更新されたドライバーを探します（たとえば [www.AMD.com](http://www.AMD.com) または [www.NVIDIA.com](http://www.NVIDIA.com)）。
7. グラフィックスアダプター用のドライバーをインストールして、解像度を 1920 x 1080 に再び設定してください。


### Windows 10 :

1. デスクトップを右クリックして、「**ディスプレイの設定**」をクリックします。
2. 「**ディスプレイの詳細設定**」をクリックします。
3. 「**ディスプレイアダプターの属性**」をクリックします。
4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックスコントローラーのメーカーを特定します（例：NVIDIA、ATI、Intel など）。
5. グラフィックカード製造業者の Web サイトに移行して、更新されたドライバーを探します（たとえば [www.AMD.com](http://www.AMD.com) または [www.NVIDIA.com](http://www.NVIDIA.com)）。
6. グラフィックスアダプター用のドライバーをインストールして、解像度を 1920 x 1080 に再び設定してください。

 **注：推奨される解像度に設定できない場合、コンピューターのメーカーに問い合わせるか、その解像度をサポートするグラフィックスアダプターの購入を考慮してください。**

## 傾ける

モニターを一番見やすい角度に傾けることができます。

 注：工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。



# トラブルシューティング

---

**⚠ 警告：** このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従って下さい。

## 自己テスト

モニターには、モニターが適切に機能しているかどうかをチェックできる自己テスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が暗いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行して下さい。

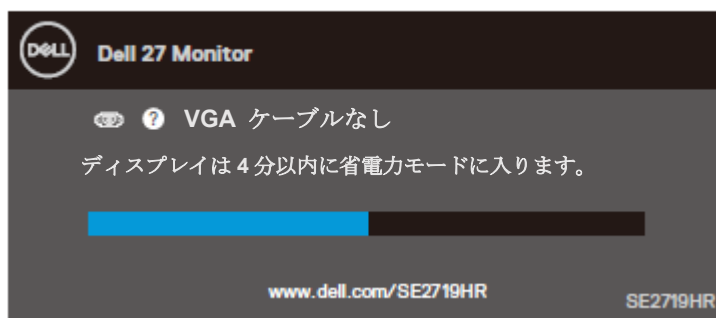
1. コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。
2. モニターからすべてのビデオケーブルを外します。それによって、コンピューターは影響を受けなくなります。
3. モニターの電源を入れます。


モニターが正しく作動している場合には、モニターは信号がないことを検出して、次のメッセージの中の 1 つが表示されます。自己テストモードの間、電源の LED は白のまま点灯します。

### SE2419HR



### SE2719HR



 注：このボックスは、通常のシステム操作時にビデオケーブルが切断または破損した場合にも、表示されます。


4. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

ケーブルを再度つないだ後でもモニターが暗い場合には、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックしてください。



## 組み込み診断機能

モニターには組み込み診断ツールがあり、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを決定できます。

 **注：ビデオケーブルが抜かれていて、モニターが自己テストモードの場合にのみ、組み込み診断を実行できます。**



ラベル	説明
1	ボタン 1

組み込み診断を実行する：

1. 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターは自己テストモードに入ります。
3. ボタン 1 を 5 秒間、押し続けます。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して、画面の異常を調べます。
5. モニターの一番下のボタン 1 を、再度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ 5 とステップ 6 を繰り返して、緑、青、白、テキスト画面の表示を検査します。

## 一般的な問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	可能な解決策
ビデオなし/電源 LED がオフ	<ul style="list-style-type: none"><li>モニターとコンピューターをつなぐビデオケーブルが適切に、確実に接続されていることを確認します。</li><li>他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。</li><li>電源ボタンが押されたことを確認します。</li><li>「<a href="#">入力ソース</a>」メニューで、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。</li></ul>
ビデオなし/電源 LED がオン	<ul style="list-style-type: none"><li>OSD を使用して、輝度とコントラストの制御値を上げます。</li><li>モニターの自己テスト機能をチェックします。</li><li>ビデオケーブルコネクターのピンが曲がっているか、または折れていないことを確認します。</li><li>組み込み診断を実行します。</li><li>「<a href="#">入力ソース</a>」メニューで、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。</li></ul>
焦点が合っていない	<ul style="list-style-type: none"><li>ビデオ延長ケーブルを取り除きます。</li><li>モニターを工場出荷時の設定にリセットします（<a href="#">ファクトリーリセット</a>）。</li><li>ビデオ解像度を正しい縦横比に変更します。</li></ul>
揺れ/不安定なビデオ	<ul style="list-style-type: none"><li>モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li><li>環境要因をチェックします。</li><li>モニターを移動させ、別の部屋でテストします。</li></ul>
ピクセル抜け	<ul style="list-style-type: none"><li>電源のオン/オフを繰り返します。</li><li>ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD 技術では当然起こりうる欠陥です。</li><li>Dell モニターの品質とピクセルポリシーについての詳細は、<a href="#">Dell サポートサイト</a> <a href="http://www.dell.com/support/monitors">www.dell.com/support/monitors</a> を参照してください。</li></ul>
欠陥ピクセル	<ul style="list-style-type: none"><li>電源のオン/オフを繰り返します。</li><li>ピクセルが永久的にオフになっているのは、LCD 技術では当然起こりうる欠陥です。</li><li>Dell モニターの品質とピクセルポリシーについての詳細は、<a href="#">Dell サポートサイト</a> <a href="http://www.dell.com/support/monitors">www.dell.com/support/monitors</a> を参照してください。</li></ul>
輝度の問題	<ul style="list-style-type: none"><li>モニターを工場出荷時の設定にリセットします（<a href="#">ファクトリーリセット</a>）。</li><li>OSD で輝度とコントラストの制御を調整します。</li></ul>
幾何学的歪み	<ul style="list-style-type: none"><li>モニターを工場出荷時の設定にリセットします（<a href="#">ファクトリーリセット</a>）。</li><li>OSD で水平方向と垂直方向の制御を調整します。</li></ul>

水平/垂直ライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターを工場出荷時の設定にリセットします（ファクトリーリセット）。</li> <li>• モニターの自己テスト機能をチェックして、これらの線が自己テストモードでも存在するかどうかを確認めます。</li> <li>• ビデオケーブルコネクターのピンが曲がっているか、または折れていないことを確認します。</li> <li>• 組み込み診断を実行します。</li> </ul>
同期の問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターを工場出荷時の設定にリセットします（ファクトリーリセット）。</li> <li>• モニターの自己テスト機能をチェックして、これらの乱れた画面が自己テストモードでも現れるかどうかを確認めます。</li> <li>• ビデオケーブルコネクターのピンが曲がっているか、または折れていないことを確認します。</li> <li>• コンピューターをセーフモードで再起動します。</li> </ul>
安全性に関連した問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。</li> <li>• <b>Dell</b> に、すぐにご連絡下さい。</li> </ul>
時々とぎれる問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターとコンピューターをつなぐビデオケーブルが適切に、確実に接続されていることを確認します。</li> <li>• モニターを工場出荷時の設定にリセットします（ファクトリーリセット）。</li> <li>• モニターの自己テスト機能チェックを実行し、とぎれる問題が自己テストモードでも現れるかどうかを確認めます。</li> </ul>
色が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターの自己テスト機能をチェックします。</li> <li>• モニターとコンピューターをつなぐビデオケーブルが適切に、確実に接続されていることを確認します。</li> <li>• ビデオケーブルコネクターのピンが曲がっているか、または折れていないことを確認します。</li> </ul>
色がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アプリケーションに応じて、色設定 OSD の「色設定モード」を「グラフィックス」または「ビデオ」に変更します。</li> <li>• 色設定 OSD で別の事前設定モードを試してください。色設定 OSD の「カスタムカラー」で、「R/G/B」の値を調整します。</li> <li>• 色設定 OSD で、「入力カラー形式」を「RGB」または「YPbPr」に変更します。</li> <li>• 組み込まれた診断を実行します。</li> </ul>
静止画像を長時間モニターに映していたことによる、画像の残像	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源管理機能を使って、使用しないときはモニターを常に切るようにします（詳細については<a href="#">電源管理モード</a>を参照して下さい）。</li> <li>• もしくは、動的に変化するスクリーンセーバーを使用してください。</li> </ul>
ビデオゴーストまたはオーバーシュエーティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アプリケーションと使用目的に応じて、「表示」 OSD の「応答時間」を「超高速」、「高速」または「通常」に変更してください。</li> </ul>

## 製品固有の問題

固有の症状	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	<ul style="list-style-type: none"><li>「表示」 OSD の「縦横比」の設定をチェックします。</li><li>モニターを工場出荷時の設定にリセットします（ファクトリーリセット）。</li></ul>
パネルの一番下のボタンを使用して、モニターを調整できない	<ul style="list-style-type: none"><li>モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し込んで、モニターの電源を入れます。</li></ul>
ユーザーコントロールを押したときに、入力信号なし	<ul style="list-style-type: none"><li>信号ソースを確認します。マウスを動かすか、またはキーボードのキーをどれか押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。</li><li>信号ケーブルが適切に差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、ビデオケーブルを外して、それから再度つないでください。</li><li>コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。</li></ul>
画像が全画面表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>DVD の異なるビデオ形式（縦横比）のために、モニターは全画面表示します。</li><li>組み込み診断を実行します。</li></ul>

# 付録

---

## 安全上の注意



警告：この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故につながる可能性があります。

安全上の注意については、「製品情報ガイド」を参照してください。

## FCC 通知（米国のみ）およびその他の規制情報

FCC 通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンス Web サイト [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) を参照して下さい。

## Dell に連絡

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話下さい。



注：有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell 製品カタログに掲載されています。

Dell では複数のオンラインおよび電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国と製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインモニターサポートのコンテンツを表示するためには、

1. [www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors) にアクセスしてください。

販売、技術サービス、顧客サービスについて Dell に連絡する場合は、下記にご連絡下さい。

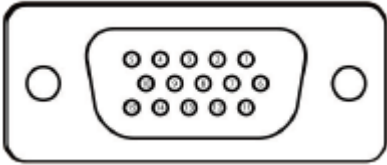
1. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
2. ページの一番下の「国/地域を選択」ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認してください。
3. ページの左側にある「お問い合わせ」をクリックします。
4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
5. 都合の良い Dell への連絡方法を選択します。



警告：光沢のあるベゼルで表示するときには、周辺のライトと明るい表面からの反射を防ぐように、適切に設置してください。

## ピンの割り当て

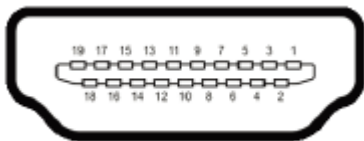
### D-Sub 15 ピンコネクタ



ピン番号	信号の割り当て
1	ビデオ - 赤
2	ビデオ - 緑
3	ビデオ - 青
4	GND
5	自己テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	DDC +5 V
10	GND-sync
11	GND
12	DDC データ
13	H-sync
14	V-sync
15	DDC クロック

## ピンの割り当て

### HDMI 19 ピンコネクタ



ピン番号	信号の割り当て
1	TMDS DATA 2+
2	TMDS DATA 2 SHIELD
3	TMDS DATA 2-
4	TMDS DATA 1+
5	TMDS DATA 1 SHIELD
6	TMDS DATA 1-
7	TMDS DATA 0+
8	TMDS DATA 0 SHIELD
9	TMDS DATA 0-
10	TMDS CLOCK+
11	TMDS CLOCK SHIELD
12	TMDS CLOCK-
13	CEC
14	予約済み (デバイス上では N.C.)
15	DDC CLOCK (SCL)
16	DDC DATA (SDA)
17	DDC/CEC Ground
18	+5V POWER
19	HOT PLUG DETECT